

生徒指導総合連絡会議 Vol. 45 2019 年 11 月 28 日発行

~「ubiquitous (ユビキタス)」とは「どこにでも存在する」を意味するラテン語。 「いつでも、どこでも、だれでも」関わることのできるネットワーク環境のこと ~

維持・持続できるルール ~ そのルールは誰のもの? ~

須坂市立常盤中学校の「常中ルール」がつくられて3年、その後について紹介します。

_ H28 常中ルール作成 _

校長講話 → 全校アンケート実施 → 生活委員会で問題点 を精査 → ルールの必要性を認識 → 生活委員会を中心に ルールを作成・完成報告 → 各家庭にリーフレット配布

ポイント1

ポイント2

自分たちが守れるか

ルールを守る上で無理がないか

あれから3年

当時の生徒は全員卒業

R 1 現在の活用

- ・中学校説明会で小学6年生にリーフレットを配布し説明
- 保護者懇談会や学年PTAでもルールの再確認
- ノーメディアデイの実施(テスト3日前メディアを使わない)



ユビキタス@nagano vol.42 で紹介



そこで

もう一度考え直そう!

◆常中ルールを身近なものに

~参観日を利用し保護者も参加~

7月の授業参観日、情報モラル教育の授業で、「メディア利用時に起こりうるトラブル について、どんな使い方の工夫をすれば、そのトラブルを回避することができるか考え てみよう」という課題について、全クラスで考え、保護者も交えて意見交換をしました。

トラブル事例

- ・インターネットの使いすぎで「ネット依存」 になり、生活習慣が乱れてしまい、学校生活 に影響が出てしまった。
- ・SNS 上で他人への誹謗中傷を書き込み、それが拡散していじめにつながってしまった。
- ・中学生だと思って SNS 上で知り合った人物 と会う約束をし、住所を教えたところ、実は その人物が中学生ではなく犯罪に巻き込ま れてしまった。

グループでの意見・使う時間を短くする

- 使用する時間を決め、時間になったら親に預ける
- 親と相談してルールを決める

グループでの意見・相手、言葉を選ぶ

- SNS を使う目的を考える人の気持ちを考える
- ・日頃の生活から悪口を言わない
- 知って得するようなことを書く

グループでの意見 ・安易に書き込みをしない

- 会わない、関わらない写真を自ら出さない
- 住所、個人情報は絶対に教えない

話し合いでは、「使用する時間を守る」という生徒の 考えに対して、保護者からは「子どもが決めた時間設定 だとそれが良いとは限らない。保護者と相談して決めた ほうがよい」という意見がありました。保護者の方が一 緒に参加することによって、違った観点から意見をもら うなど、親子で考える有意義な時間となりました。



◆ 生徒の感想 ◆

自分で考えたものと、先輩たちが考えたものは意識すれば守れるルールであると思った。

先輩達が考えたルールは別の観点の工夫も 載っているが、基本的には、自分達の案と ほぼ同じで難しいことではないと感じた。

この1時間を通して、

「先輩が作成したルールと私達が考えた使い方の工夫は同じ」

.00

ということに気づき実感し、常中ルールが身近なものとなりました。

◆さらに話し合い常中ルールを引きついでいく ~意見発表会を通して~

国語科の意見文の学習で、「中学生のSNSの利用は禁止するべきか」というテーマを設定し、授業や夏休みを利用して自分の考えをまとめました。そして、クラス内で意見交換会を行い、9月28日(土)の文化祭で意見発表会を開催しました。生徒たちの意見発表を受けて、保護者も自分の考えを発表し、更に生徒が自分の考えを発表する等の工夫により保護者も巻き込んだ、活発な意見交換が行われました。



SNSの利用禁止に賛成

〈生徒〉

- 中学生だけではトラブルの対処ができない。
- ・便利だけど、使わなくても生活に影響がない。〈保護者〉

ルールを破る人が1人でもいるとそれが連鎖していくはず。

自分たちで判断できないのならば禁止するべき。

SNSの利用禁止に反対

〈生徒〉

- ルールさえ守れば人を傷つけることはない。
- 高校生になると使うから今から勉強していく。〈保護者〉
- 正しい知識を身につけていれば使ってよい。
- ・いずれ必ず使うときがくるので、常中ルールを守って使用するならば使ってもよい。

今後この意見をもとに、生活委員会が中心となって現行の常中ルールの改訂を行います。この取組で常中ルールは今後も持続可能なルールとして引き継がれていきます。

※「ユビキタス@nagano」のバックナンバーや指導資料などをダウンロードできます。長野県教育委員会HP > 生徒指導

URL http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/shido/index.html

生徒指導総合連絡会議事務局 担当:長野県教育委員会事務局 心の支援課 生徒指導係 Tel 026-235-7436 (直通) Fax 026-235-7484 E-mail kokoro@pref.nagano.lg.jp